

第2回検討委員会での御意見等に対する補足説明

御意見等 ()	JESCOの対応 ()	資料
「稼働低下」の内容について、それぞれの事業所ごと、対象物ごと、どのような対策をしてきたのかをもう少し詳しく示してほしい。	各事業所において稼働低下について、工程上の問題点や課題を順次明らかにして、解決策を検討し、実施している。	参考資料2 - 1
PDCAが回っていないのではないか。これまでどのように目標管理してきたのかが見えない。	毎年度トランス・コンデンサの処理目標を設定し、操業計画、廃棄物の搬入計画を作成して処理事業を進めている。目標達成のため、処理の進捗状況について日次、週次、月次等でチェックし、差異の原因を分析し、計画の見直しを行いながら目標の達成に努めている。	参考資料2 - 2
5事業所で教訓などがそろってきているので、緊急事故への対応訓練、市民への情報提供などについてのマニュアルをつくるべき。	トラブルの連絡公表に関する全社ルールを定めるとともに、各事業所毎に緊急時の対応手順等にかかるマニュアルを作成し、緊急措置訓練を実施しており、更に取り組んでいく。	参考資料2 - 3
処理に従事する者に対する教育指導がどのように進められているかを調べて、実際に働いている方々の知恵と経験を生かす工夫を活性化すべき。	処理作業従事者の教育・研修制度、ヒヤリハット報告・改善提案制度を実施しているところであり、更に取り組んでいく。	参考資料2 - 4
従業員のモチベーションをあげるため、社長をはじめとする経営陣とのコミュニケーションの頻度を上げ、現場の声が直接経営陣に届くように、また、経営陣の考えが直接現場に伝わるような場をつくっていくべき。	経営陣の事業所訪問、意見交換はこれまで行っているところであるが、今後も、こうした取組を含め、現場とのコミュニケーションの充実に努めるとともに、運転会社への表彰等の取組も活用して、モチベーションの向上を図っている。	-
JESCOの保管事業者への対応について、高圧的な対応がみられるが、保管事業者と一緒に解決をしようという姿勢に見直しを。	全社のプロジェクトとして、12月13日に「お客様満足向上検討チーム」を新設し、「お客様」である保管事業者の不満を解消し、満足の向上を図るための取組を推進する。	-

()「御意見等」を事務局が整理し、「JESCOの対応」をJESCOが作成。